

ユーティリティ・ソフト IJUtilities (IJ ユティリティ) <http://ijutilities.micutil.com/>

(0) USB シリアル変換モジュールのドライバのインストール Silcon Labs 社 <http://jp.silabs.com/>  
使用する PC に事前に **USB シリアルモジュールのドライバソフトウェアをインストールする必要があります。**

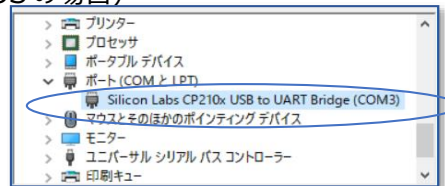
- ・「**CP210x ドライバ**」等として検索、同社のサイトより OS に合ったファイルをダウンロード、解凍してインストールする  
CP210xVCPInstaller\_x86.exe (Windows10 16bitOS の場合)  
CP210xVCPInstaller\_x64.exe (Windows10 32bitOS の場合)

- ・マイクロ USB ケーブルで本体の USB モジュールと PC を接続する。

- ・デバイスマネージャを起動して、右の図 1 となるよう確認する

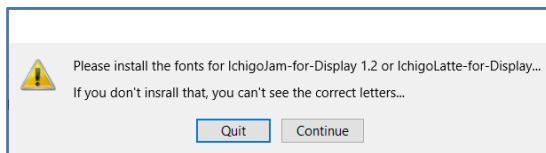
(COM ポートの番号 x は、PC によって変わる)

图 1



(1) IJUtilities のインストール Win64 ビット/Win32 ビット/Mac32/Mac64/Linux 版

- ・上記 ZIP ファイルをダウンロードして、解凍しフォルダの中の「**IJUtilities.exe**」というファイルを起動する。
- ・はじめて起動するときは、右のような画面が表示される
- ・Continue ボタンを押すと、自動的に「Font」フォルダが表示されるので、以下の **4つのフォントファイル** をインストールする。  
(各該当ファイルをダブルクリック (または右クリック) すると「インストール」があるので、クリックする。) 正常にフォントのインストールが完了していると、2 回目の起動からは上記表



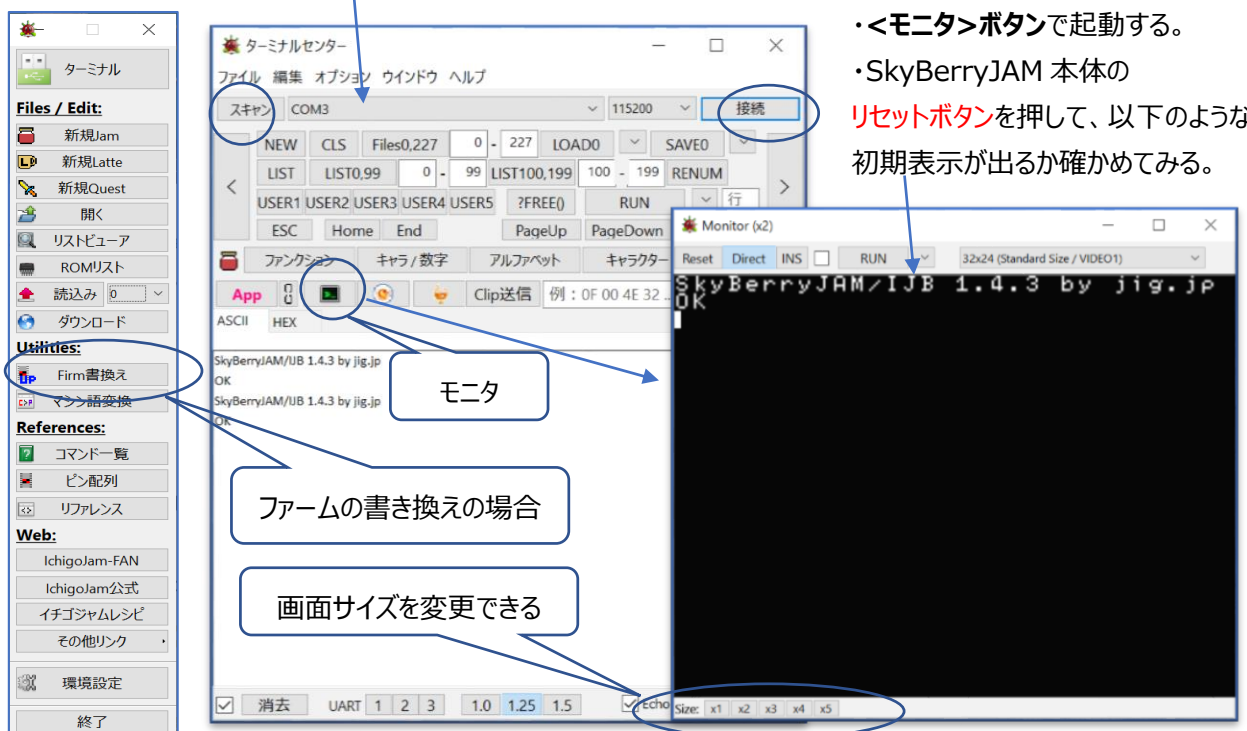
「for IJ1.2」フォルダの中の、	「IchigoJam-for-Display-1.2.ttf」	
	「IchigoJam-for-Display-MN-1.2.ttf」	
	「IchigoJam-for-Display-VI-1.2.ttf」	
「for Latte」フォルダ中の	「IchigoLatte-for-Display.ttf」	計4つ

示がでないようになる。

(いつまでも表示される場合は、フォントがきちんとインストールされていない。)

## (2) ターミナルモニタ機能

- ・SkyBerryJAM 本体と PC を USB ケーブルで接続する
- ・デバイスマネージャを起動して、上記図 1 のような<COMx>表示や番号を確認する
- ・<スキャン>で、上の<COMx>と同じ番号を表示選択して、<接続>ボタンを押す。



### (3) ファームウェア (システムソフトウェア) のバージョンアップ・書き換え方法

(IchigoJam-BASIC の場合)

#### ① システムソフト(ファーム)ウェアのダウンロード

- ・「ichigojam」で検索、ichigojam.net からファームウェアファイルをダウンロードする
- ・PC の適当な場所へ保存し、解凍しておく

利用規約も必ず読んでください。目的のバージョンをダウンロード  
(仕様変更される場合があります) バージョンアップは自己責任  
でおこなってください)

名前	更新日時	種類
<input type="checkbox"/> skyberryjam-lcd-jpkbd-rom-preset.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-lcd-uskbd.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-lcd-uskbd-preset.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-lcd-uskbd-rom.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-lcd-uskbd-rom-preset.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-ntsc-jpkbd.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-ntsc-jpkbd-preset.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-ntsc-jpkbd-rom.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-ntsc-jpkbd-rom-preset.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-ntsc-uskbd.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル
<input type="checkbox"/> skyberryjam-ntsc-uskbd-preset.bin	2020/09/03 17:20	BIN ファイル

- ・日本語版キーボード利用の場合

skyberryjam-ntsc-jpkbd-\*\*\*.bin

\*\*\*:preset 初期テストプログラム内蔵版

rom:ファイル 0-3 書込保護機能版

- ・英語版キーボードを利用の場合は、

skyberryjam-uskbd-\*\*\*.bin

ntsc:通常のモニタ用 jpkbd:日本語キーボード用

lcd: 小型液晶用

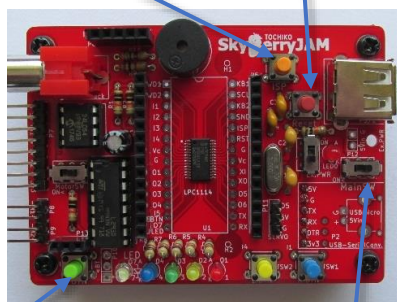
uskbd:英語キーボード要

#### ② 書き換え (アップデート)

- ・SkyBerryJAM 本体と PC を USB ケーブルで接続する (接続音が鳴る)

- ・<電源メインスイッチ>ON して

<ISP ボタン>を押したまま、<RESET ボタン>を押す・はなす



<BTN ボタン>

<メイン SW>

image size : 25600  
Synchronizing (ESC to abort). OK  
Read bootcode version: 1  
7  
Read part ID: LPC1114.../102, 32 kiB FLASH / 4 kiB SRAM (0x1A40902B)  
Will start programming at Sector 1 if possible, and conclude with Sector 0 to ensure that checksum is written last.  
Erasing sector 0 first, to invalidate checksum. OK  
Sector 1: .....  
Sector 2: .....  
Sector 3: .....  
Sector 4: .....  
Sector 5: .....  
Sector 6: .....  
Sector 0: .....  
Download Finished... taking 9 seconds  
Now launching the brand new code

書き込み状況が表示される

- ・SkyBerryJAM 本体の LED 7 が薄く点灯 (マイコン自体が、ISP 書き込みモード となる)

- ・<Firm 書換え>ボタンを押すと、右上のような Window が開く

- ・<ポート番号>を確認後、<選択>ボタンから書き込むファイル (前述のダウンロードしたファイル参照) を選択する

- ・<スタート>ボタンを押して書き込む。

- ・USB シリアルモジュールの LED が点滅しながら、上記ソフトに書き込み状況が表示される

- ・正常に書き込みが終わると、SkyBerryJAM 本体から「ピッ」と起動音がでる (または<RESET ボタン>を押す)

- ・初期テストプログラム内蔵版ファームを書き込んだ場合は、<BTN ボタン>を押しながら、<RESET ボタン>を押して離すと初期テストプログラムが自動起動する (LED が右から順に点灯 + ドレミ音階 <RESET ボタン>で停止)